

R7 地理公民手引 <授業事例編_事例 3_17> 【ワークシート1】		※赤字は実際に生徒が記入したもの
「第一次世界大戦とはどのような戦争だったのか、従来の戦争と比べて考えてみよう」		
国際関係	1班	班メンバー↑
◆どのような状況だったのか、どのように変化したのか、三つの時期に区分して変容をつかんでみよう ◆箇条書きでよい。事象・要素を分けて簡潔に言語化してみよう。		
戦前	戦中	戦後
日英同盟(1902)	1914年7月末 ドイツがオーストリアを後援	1925年日ソ基本条約を結ぶ
ドイツ、オーストリア、イタリアは三国同盟を結成(1882～)	1914年 ドイツがベルギーに侵入しフランスに進撃	1920年ニコライエフスクで日本人が殺害される事件が起こる、これをきっかけに樺太を占領
バルカン同盟(1912年)をつくり、オスマン帝国と戦う	ドイツ軍がロシア領ポーランドに侵入	1919年にドイツは連合国とヴェルサイユ条約を結ぶ
バルカン半島での対立	1914年8月 ドイツがロシアに宣戦	アジア・アフリカの人々はパリ講和会議の結果に失望し朝鮮、中国などで抗議運動が起きた
ドイツとロシアは再保障条約という秘密条約を結び、どちらかの国が戦争状態になっても、中立を守ることを約束	オスマン帝国は同盟国側	国際連盟が実現し日本、イギリス、イタリア、フランスが常任理事国となったがアメリカは国際連盟の加入を拒否した
イギリスはどの国とも同盟を結ばない国だった	1915年 イタリアは連合国側	1921～22年にアメリカ主導でワシントン会議が開かれた
イギリス、フランス、ロシアの三国協商はドイツ、オーストリア、イタリアの三国同盟と対立(1914)	1915年 ブルガリアは同盟国側	
オスマン帝国と戦って勝利したバルカン同盟の間で領地をめぐる戦争	1914年10月 日本がドイツ領を占拠	
	1915年1月 日本が軍事的圧力で中国に二十一条の要求をつける	
	↑ 中国は反日感情が高まる	
	二十一条の要求の第五号を諸外国には伏せていたためイギリス、アメリカが対日不信に傾いた	
◆各班へ、気付いたことのコメント・メッセージ		
1班より		
2班より		
3班より		
4班より		
5班より		
6班より		
7班より		
8班より		
9班より		
10班より		

【ワークシート1】

※赤字は実際に生徒が記入したもの

「第一次世界大戦とはどのような戦争だったのか、従来の戦争と比べて考えてみよう」

工業①	2班	
		班メンバー↑

◆どのような状況だったのか、どのように変化したのか、3つの時期に区分して変容をつかんでみよう
 ◆箇条書きでよい。事象・要素を分けて簡潔に言語化してみよう。

戦前	戦中	戦後
航空業はあまり活発じゃなかった →軽工業メイン	近代兵器や毒ガスの開発	
石炭や水力をエネルギー利用	1914年にT型フォードの自動車生産工場にベルトコンベアが導入される(米)	フォーディズムが自動車産業以外の様々な産業部門に広がった
手工業から機械工業に変化 重化学工業の誕生と大規模化	連合国への軍需品を供給するために軍事工業が盛んになる。 無線通信機の開発	大戦景気(日本) 医薬品の発達
第一次産業が多い	海運業、造船業も発展(連合国への輸出)	↑輸入ができないなら国内で作ればよいという発想になったから
		★大量生産と価格の低下により、大量消費が可能になる(米)
	★生産力を最大限に 労働環境悪化⇒労働運動いっばいに ↑売れば売るほどもうかる状態だったので大量生産した結果	
		★戦争にかかわらなかった日本・アメリカ生産担う
◆各班へ、気付いたことのコメント・メッセージ		
1班より		
2班より		
3班より		
4班より		
5班より		
6班より		
7班より		
8班より		
9班より		
10班より		

【ワークシート1】

※赤字は実際に生徒が記入したもの

「第一次世界大戦とはどのような戦争だったのか、従来の戦争と比べて考えてみよう」

兵士②

3班

班メンバー↑

◆どのような状況だったのか、どのように変化したのか、3つの時期に区分して変容をつかんでみよう
 ◆箇条書きでよい。事象・要素を分けて簡潔に言語化してみよう。

戦前	戦中	戦後
戦争にやる気があった	それまでの戦争と様相を異にし、総力戦となり長期化	戦死者はこれまでの戦争のおよそ10倍以上もの数となった。
すぐに終わると思っていた	劣悪な環境だった	大義名分が失われたのにも関わらず、多大な戦費を費やし、軍隊だけで3000人をこえる犠牲者を出しつつ、長期間の出兵を続け国内外の厳しい批判を浴びた
戦争を終わらせるための戦争だといわれた。	長期戦打開のために戦車・戦闘機等の開発が進む。	後遺症が残った
	人手不足な状況	
	そこら辺に死体がある	
	通常の兵士だけでなく、一般市民も徴兵された	
	アフリカ兵も動員された	
◆各班へ、気付いたことのコメント・メッセージ		
1班より		
2班より		
3班より		
4班より		
5班より		
6班より		
7班より		
8班より		
9班より		
10班より		

【ワークシート1】

※赤字は実際に生徒が記入したもの

「第一次世界大戦とはどのような戦争だったのか、従来の戦争と比べて考えてみよう」

女性

4班

班メンバー↑

◆どのような状況だったのか、どのように変化したのか、3つの時期に区分して変容をつかんでみよう
◆箇条書きでよい。事象・要素を分けて簡潔に言語化してみよう。

戦前

女性の働き手が少なかった

戦中

労働力不足を女性が補った

戦後

1918年ドイツ、イギリス女性参政権が認められ始めた。

女性は働いていなかった

男性より給料が少なかった

男性より給料が少ない

女性参政権がなかった

軍需工場だけでなく市電やバス運転手などで採用された。

地位が高まったことで女性社会進出がふえた

シャネル=スーツの流行

海外では洋服が実用的になり、動きやすい服装になる

イスラム教が国教のオスマン帝国では一夫多妻制があった。

地位が高まったことでオスマン帝国崩壊後のトルコで一夫多妻制が禁止された

男が上。

戦場で戦う男性の代わりに女性が労働力として求められるようになった。

女性と男性の権利を対等にすべきという認識が多くの国で広まった

1877(明治10)年以降になると、工場には貧農の女性が大半を占める

日本でも女性参政権を求める運動が始まり、市川房枝や平塚らいてうを中心とした婦人運動が活発化しました。彼女たちは女性の政治参加や社会的地位向上を目指して活動し、その後の女性の権利運動に大きな影響を与えました。

市川房枝は女性参政権の獲得運動に尽力し、戦後は参議院議員となった

家での立場も低い

家庭の経済を支える役割を担う

日本の工業化は進み、女性の労働力需要が続く。

女性の労働環境は少しずつ改善される

★社会的な立場が限られている

銀行員や運転手、郵便配達員、調理師、機械工など、完全に“男に取って代わる”労働力へと変貌していきました。

(まとめ) 第一次世界大戦前の日本では、女性は主に家庭に従事し、社会的な役割は限られていましたが、戦争中に工業化が進む中で、労働市場への進出が増加しました。戦後、参政権運動や女性の権利向上への取り組みが進展する一方で、依然として伝統的な役割が強く残っていました。この時期は、女性が社会において新しい役割を模索し始めた時代として重要です。

◆各班へ、気付いたことのコメント・メッセージ

1班より

2班より

3班より

4班より

5班より

6班より

7班より

8班より

9班より

10班より

【ワークシート1】

※赤字は実際に生徒が記入したもの

「第一次世界大戦とはどのような戦争だったのか、従来の戦争と比べて考えてみよう」

植民地	5班	
		班メンバー↑

◆どのような状況だったのか、どのように変化したのか、三つの時期に区分して変容をつかんでみよう
 ◆箇条書きでよい。事象・要素を分けて簡潔に言語化してみよう。

戦前	戦中	戦後
19世紀前半 イギリスはインドに綿花や藍などをおくらせた	十四カ条の平和原則の発表によりアジア・アフリカの人々の間で期待を高めた 1918年	ロシア帝国とオーストリア＝ハンガリー帝国の崩壊により植民地だった国が独立
オランダはインドネシア全域を植民地支配して強制栽培制度を導入して利益を得た	第一次世界大戦中 イギリスは植民地を用いて海上封鎖を食糧不足に追い込んだ	
イギリスは海峡植民地を得た		多くの植民地が独立
初めは領域的な支配ではなく貿易拠点の確保である		アジア・アフリカの独立は難しかった
既存の貿易網に参入することで利潤を上げていた		政治的自覚を高め自立に向けた動きを強めた
↳日明貿易のような		ヴェルサイユ条約 すべての植民地の放棄
	・植民地解放の意志が強くなる	朝鮮は第二次世界大戦後カイロ会談で独立が決まっていたが戦後北部をソ連、南部をアメリカが独領することに
	・植民地を用いた攻撃	
セルビア、ルーマニア、モンテネグロが独立	学校での母国語使用を禁止	ドイツの植民地は戦勝国の間で分割された
イギリスは植民地化政策として3C政策を進めていたが、3B政策を進めるドイツと対立	タイは植民地にならなかった	オーストリア＝ハンガリー帝国、ロシア帝国、オスマン帝国に支配されていた東ヨーロッパやバルカン半島の諸民族は独立
		オスマン帝国の支配地ではトルコ共和国以外はただちに独立することはできなかった。
ドイツは多くの植民地を持っていた。	トーゴ、カメルーン、東アフリカ、中央アフリカはドイツの植民地だったためドイツ側で参戦した	敗れたためそれらを失った
		アフリカ少し独立した
	植民地に徴兵された。	
	アフリカのほとんどの国がヨーロッパに占領された	占領する国が変わった
アフリカはまだ植民地化してない	南アメリカ大陸以外はほぼ占領されている	カナダは植民地から解放された
◆各班へ、気付いたことのコメント・メッセージ		
1班より		
2班より		
3班より		
4班より		
5班より		
6班より		
7班より		
8班より		
9班より		
10班より		

【ワークシート3】 第一次世界大戦の光と影は何か

※赤字は生徒が実際に記入したもの(一部抜粋)

戦争が与える影響について考えたことを言語化しましょう。

第一次世界大戦の光(評価できる影響・きっかけ・与えられたもの)と、影(喪失したもの)は何かと考えますか。

組番号	名前	Q1、第一次世界大戦の光(評価できる影響・きっかけ・与えられたもの)とは何だと考えますか。理由を合わせて書きましょう。	Q2、第一次世界大戦の影(喪失したもの)とは何だと考えますか。理由を合わせて書きましょう。
		日本への好景気。日本がさまざまな国から武器などを求められたため	兵士の命、人々の思いを踏み躪った。その理由は初の総力戦でこの戦いに全てを賭けている国も多かったから。
		戦後の民族自決の考え方でたくさんの国が独立することができたことだと考える。その理由は、植民地としてではなく国として独立することは、自分たちで国を動かし元々の民族の文化を大切にすることを可能にするからだ。	大勢の人が殺されてしまったことだと考える。その理由は、亡くなってしまった方々の家族は、戦った相手の国の人たちに対して恨みを持つこととなり、その恨みが大きいほど仲直りは困難だからだ。
		女性の地位の向上と考える。その理由は、総力戦により男性が戦場に駆り出され、国内が人手不足になったことにより電話交換手や警察などの仕事を女性が行っていたことで重要視された。	敗戦国に対する厳しすぎる処罰があったことと考える。理由は世界平和や平等をうたったウィルソンの十四か条の平和原則に基づいておらず、ドイツに多額の賠償金の請求や植民地の奪取などがあったこと、また国際連盟の加盟を認めなかったということがあったからだ。
		私は第一次世界大戦の光は女性の地位が上昇したことだと考える。その理由は戦地に赴く男性が多くなり必然的に国の業務をある程度女性が担うことになると、ストライキをされては困るため、政府や周りの人は女性の権利を認めなくてはなくなったため。	私は兵器の威力が上がったことだと考える。なぜなら、兵器の威力が上がると、それに対抗しようとしてさらに威力の強いものを作ろうとした結果、殺傷能力が高いものをつくってしまった。お互いにけん制するために強い兵器を作ろうとした結果以前の戦争より多くの死者を出すことになってしまったからである。
		工業や技術が急速に発展した。なぜなら毒ガスや戦車や飛行機は戦争に勝つために開発されたから、戦争がなかったらもっと遅いタイミングで誕生していたと思ったから。	国の平和だと考える。理由は戦争のせいで今まで普通にご飯を食べて家族と暮らしていたはずなのに家族が無くなってしまったり食料も十分になくて平和とは真逆の生活になって、戦争が終わった後も敗戦国の人たちは特に苦しむことになったから。
		第一次世界大戦の光は産業の発展と文化の発展と考える。その理由は、アメリカを例に挙げるとアメリカがヨーロッパに資金を提供することで債権国となりそれにより発言力をもって国が豊かになり新たな技術や今までとは違う文化が生まれたからだ。	第一次世界大戦の影は世界に大きな壁ができたことと考える。その理由は、ヴェルサイユ条約やワシントン会議などの戦後の様々な会議で不平等などがあったからだ。
		ヨーロッパの植民地の独立と考える。その理由は、現在の世界でも重要な民族自決ができ、ヨーロッパの各地で独立が行われ、民族自決に一歩近づいたと思ったからだ。	アジア、アフリカは独立を許されなかったことだと考える。その理由は、民族自決という国際平和に基づいたとても大事なことが決まったのにそれはヨーロッパの植民地のみ適応されてアジアやアフリカの植民地には適応されず、まだ植民地でいたからだ。
		国際連盟がつくられたこと。理由はウィルソンが民族自決を示したことで、多くの植民地支配されている国の人々に独立の機運が高まったから。	戦争で戦った人の犠牲。理由は第一次世界大戦は産業の発達により、戦車や毒ガスなどの新兵器が使用されるようになったり、初の長期戦であったことで多くの犠牲を払ったから。
		第一次世界大戦のおかげで日本はこの戦争で好景気に沸いたと考えられる。その理由は 戦争で輸出ができなくなっていたヨーロッパの国に代わって、日本の輸出が飛躍的に伸びたからだ。また、機械や造船などの重工業や、化学・薬品工業が発達し、工業国としての基礎が築かれました。	第一次世界大戦の影は多くの死傷者が出たことであると考える。その理由は 工業化などの進展によって生まれた機関銃、戦車、飛行機、毒ガスなどの近代兵器が、初めて本格的に使用され、両陣営の戦力が拮抗し戦闘が長期化。また前線に送る兵器や食糧などを生産するため、兵士だけでなく多数の国民が動員されるようになったからだと考えられる。